

2011年2月28日

各 位

JXホールディングス株式会社

第42回JX童話賞の作品募集について

当社（東京都千代田区大手町二丁目、社長：高萩光紀）は、毎年「心のふれあい」をテーマに、広く一般の方々からオリジナル童話作品を募集し優秀作品を選出していますが、このたび、第42回JX童話賞の作品について下記のとおり募集することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 主 催

JXホールディングス株式会社

2. 運 営

JX日鉱日石エネルギー株式会社

3. 応募資格

アマチュアに限る。

4. 応募区分

- (1) 一般の部（中学校卒業以上）
- (2) 中学生の部
- (3) 小学生以下の部

※区分は2011年5月31日時点の学年に基づく。

5. 募集内容

- (1) 「心のふれあい」をテーマとした創作童話。
- (2) 応募作品は未発表のものに限る。
- (3) 400字詰原稿用紙で5枚以内（表紙を除く）。
- (4) ワープロ原稿は20字×20行のタテ書き。

6. 応募方法

郵送とインターネットの2通り。

※作品を受付け後、郵送の場合は受領ハガキ、インターネットの場合は受領メールをお送りします。

(1) 郵送での応募

原稿の上に、下記の必要事項を記入した用紙を重ね、右上を綴じてください。

<必要事項>

郵便番号・住所・氏名（中学生の部および小学生以下の部の応募者は保護者の氏名併記）・年齢・性別・職業（学生の方は2011年5月31日時点での学年）・電話番号・作品名、応募区分を明記してください。

<送付先>

〒137-8691 東京都江東区新砂2-4-23

郵便事業株式会社 新東京支店 私書箱142号「JX童話賞 R係」

※応募作品は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

(2) インターネットでの応募

ウェブ上にある規定のフォームにて受付。

童話の花東ホームページ (<http://www.jx-group.co.jp/hanataba/>)

7. 締め切り

2011年5月31日（火）（当日消印有効）

8. お問い合わせ先

JX日鉱日石エネルギー株式会社 総務部 社会貢献活動推進室「JX童話賞」係

フリーダイヤル 0120-56-8704（ENEOSお客様センター）

フリーダイヤル受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日、年末年始を除く）

9. 発表

2011年10月中旬（郵便で応募者全員に発送、併せてウェブ上でも発表の予定）

10. 賞

(1) 一般の部

最優秀賞 1編 賞状、賞金30万円、記念品

優秀賞 2編 賞状、賞金20万円、記念品

佳作 5編 賞状、賞金10万円、記念品

奨励賞 5編 賞状

(2) 中学生の部

最優秀賞 1編 賞状、賞品（5万円相当の図書カード）、記念品

優秀賞 2編 賞状、賞品（4万円相当の図書カード）、記念品

佳 作 2 編 賞状、賞品（3万円相当の図書カード）、記念品

奨 励 賞 5 編 賞状

(3) 小学生以下の部

最優秀賞 1 編 賞状、賞品（5万円相当の図書カード）、記念品

優 秀 賞 2 編 賞状、賞品（4万円相当の図書カード）、記念品

佳 作 2 編 賞状、賞品（3万円相当の図書カード）、記念品

奨 励 賞 5 編 賞状

11. 選考

西本鶏介（児童文学者）、立原えりか（童話作家）、角野栄子（童話作家）、
中井貴恵（女優・エッセイスト）、J×童話賞選考委員会

12. その他

(1) 入賞作品の著作権・出版権（映像化権含む）・その他の利用権は、いずれもJ×ホールディングス株式会社に帰属するものとします。

(2) 最優秀賞・優秀賞・佳作は入賞作品集「童話の花束（その42）」に収録させていただきます。

(3) 最優秀賞・優秀賞・佳作入賞の方々には、2011年11月に開催予定の授賞式にご出席いただきます。

(4) 選考内容に関するお問合せはご遠慮ください。

(5) 応募者全員に「童話の花束（その42）」を1冊進呈します。

(6) ご応募いただいた方の個人情報、受領および選考結果通知、結果発表、「童話の花束」の発送ならびに次回以降の募集案内以外には利用しません。

(ご参考)

前回（第41回）の作品応募総数：7,895（一般の部：7,340編、中学生の部：160編、小学生以下の部：395編）



「第41回J×童話賞」授賞式

J X 童話賞作品集「童話の花束」および J X 童話基金について

1. J X グループは、毎年「心のふれあい」をテーマに一般の方からオリジナルの創作童話を募集し、その中から優秀作品を選出のうえ、一冊の童話集「童話の花束」として発行しています。
2. J X グループは、その「童話の花束」を東京善意銀行やその他の社会福祉団体を通じて、全国の福祉施設、母子家庭および里親家庭に寄贈しています。
3. また、J X グループ各社をはじめ、サービスステーションを運営している J X 日鉱日石エネルギー株式会社の特約店や、L P ガスの特約店にも「童話の花束」をお買い上げいただき、その売上金の全てを「J X 童話基金」に組み入れるとともに、同基金から、毎年、児童福祉の一助として、社会福祉法人全国社会福祉協議会（全社協）に寄付を行っています。
4. この寄付金は、全社協が設立した「J X 奨学助成制度」により、児童養護施設、母子生活支援施設および里親家庭の子どもたちが大学等へ進学する際の支度金の一部（一人あたり 10 万円）として活用されています。昨年度（2009 年度）は、322 名の子どもたちが受給しました。
5. なお、「童話の花束」には、J X 日鉱日石エネルギー株式会社が森林整備に取り組んでいる長野県諏訪郡原村の間伐材を活用する「3.9 ペーパー」の仕組みが利用されています。「童話の花束（その 41）」に使用する約 126 トンの用紙と同等量の間伐材が製紙原料として活用され、二酸化炭素排出量の削減に貢献しています。

以上